

報道関係者各位



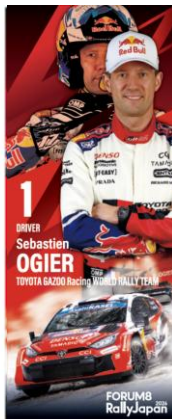
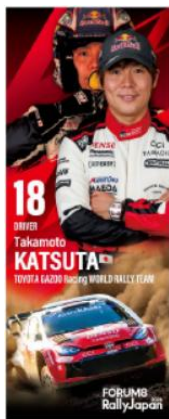
2026年5月5日
ラリージャパン 2026 実行委員会

**FIA 世界ラリー選手権フォーラムエイト・ラリージャパン 2026
世界のトップドライバーが日本に集結
フォーラムエイト・ラリージャパン 2026 エントリーリストを発表**

2026年5月28日（木）から31日（日）の日程で愛知県・岐阜県で開催するFIA 世界ラリー選手権フォーラムエイト・ラリージャパン 2026のエントリーリストが発表されましたのでお知らせします。

◆トップカテゴリー

トップカテゴリーであるRally1カーは、TOYOTA GAZOO Racing WORLD RALLY TEAMが計5台のGRヤリス Rally1をエントリーしています。第5戦ラリー・イスラス・カナリアス終了時点でポイントランキング首位の33号車エルフィン・エバンス(英国)／スコット・マーティン(英国)、選手権唯一の日本人ドライバーでありランキング2位につけている18号車勝田貴元(日本)／アロン・ジョンストン(アイルランド)、同3位の5号車サミ・パヤリ(フィンランド)／マルコ・サルミネン(フィンランド)、同4位の99号車オリバー・ソルベルグ(スウェーデン)／エリオット・エドモンドソン(英国)、昨年のラリージャパンで優勝し、過去9回ワールドチャンピオンに輝いた1号車セバスチャン・オジエ(フランス)／ヴァンサン・ランデ(フランス)が参戦する予定です。3月のサファリラリー・ケニア以来今季2勝をあげている勝田は、悲願のラリージャパン優勝を目指しています。



Title Partner _____ Gold Partner _____ Bronze Partners _____



HYUNDAI SHELL MOBIS WORLD RALLY TEAM は 3 台の i20 N Rally1 をエントリーします。2022 年のラリージャパンで優勝し、2024 年のワールドチャンピオンとなった 11 号車ティエリー・ヌービル(ベルギー)/マーティン・ヴィーデガ(ベルギー)を筆頭に、現在選手権 5 位につけている 16 号車のアドリアン・フルモー(フランス)/アレクサンドル・コリア(フランス)、20 号車ヘイデン・パッドン(ニュージーランド)/ジョン・ケナード(ニュージーランド)をラインアップしています。



M-SPORT FORD WORLD RALLY TEAM は、2 台のプーマ Rally1 をエントリーしており、55 号車ジョシュア・マッカーリン(アイルランド)/オン・トレイシー(アイルランド)、95 号車ジョン・アームストロング(アイルランド)/シェーン・バーン(アイルランド)ら 4 名全員がアイルランドアカデミー出身ドライバーとなっています。以上 3 チーム計 10 台が WRC 第 7 戦日本ラウンドに臨みます。



◆Rally2/Rally3/ナショナルクラス

WRC2 には、12 台の Rally2 車両がエントリーしています。WRC2 選手権第 5 戦のラリー・イスラス・カナリアスまでで選手権リーダーとなっているヨアン・ロツセル(フランス)と弟の同選手権ランキング 2 位のレオ・ロツセル(フランス)は、日本ラウンドをスキップ。同 5 位ランカーのニコライ・グリアジン(ブルガリア)/コンスタンティン・アレクサンドロフ(キルギス)が話題のランチャ・イプシロン Rally2 HF インテグラレで登場します。他に WRC2 上位ランカーのアレハンドロ・カション(スペイン)/ボルハ・ロサダ(スペイン)、ディエゴ・ドミンガス(パラグアイ)/ロヘリオ・ペニャーテ(スペイン)や山本雄紀(日本)/ジェームス・フルトン(アイルランド)らが GR ヤリス Rally2 で出場するほか、エミル・リンドホルム(フィンランド)/ガブリエル・モラレス(ブラジル)がシュコダ・ファビア RS Rally2、ロメット・ユルゲンソン(エストニア)/シーム・オヤ(エストニア)がフォード・フィエスタ Mk II で出場します。



また、国内組としては、現在全日本ラリー選手権首位の新井大輝／坂井理崇、同 2 位の勝田範彦／保井隆宏、同 4 位の奴田原文雄／東駿吾らがトヨタ・GR ヤリス Rally2 で海外勢を迎えます。また、福永修／齊田美早子がシュコダ・ファビア RS で、今井聡／小川由起がシトロエン C3 で WRC2 にエントリーしています。

このほか、WRC3 に 3 台、ナショナルクラスにはダイハツ・コペンやトヨタ 86 など 7 台がエントリーしており、各カテゴリー合計 32 台と 17 カ国 64 名のクルーが、5 月 28 日に名古屋城周辺で行われるオープニングセレモニーを経て愛知県・岐阜県のスペシャルステージを疾走します。

本件に関する問い合わせ先（報道関係者）

ラリージャパン 2026 実行委員会 メディアオフィス担当 Mail : media-rj@rally-japan.jp

